



適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	本 剤 の 使用回数	使用方法	シアナジンを含む農薬の 総使用回数	D B N を 含む農薬の 総使用回数
樹 木 等	公園 庭園 堤とう 駐車場 道路 運動場 宅地 のり面 鉄道 等	一年生雑草 多年生広葉雑草 スギナ	雑草生育始期 (草丈20cm以下)	10~20kg/10a	3 回以内	植栽地を 除く樹木 等の周辺 地に全面 土壌散布	3 回以内	3 回以内





効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて秤量し、使いきる。
- 本剤は雑草が大きくなると効果が劣るので、雑草の生育始期に時期を失ないように散布する。
- 土壌が乾燥していると効果が不十分となるので雨上がり等の土壌が湿った状態で使用することが望ましい。
また、土壌が乾燥している場合は本剤の使用前または使用後に土壌表面が十分湿る程度に散水すると効果的である。
- 本剤はまきむらによって効果が不均一になったり薬害の部分的発生が懸念されるので、特に均一散布に留意する。
- 大型多年生雑草に対しては効果が劣るので、注意する。
- ハウス・温室等施設内及びその周辺では使用しない。また、ハウス・温室等施設の設置予定場所、そ菜（特にかぼちゃ）の栽培を予定している付近では使用をさける。
- 農作物の栽培地周辺で使用すると農作物に薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
- 激しい降雨の予想される場合は使用をさける。
- 本剤の飛散あるいは流出によって有用植物に薬害が生じることのないよう十分注意して散布する。
- 本剤は処理後地表面から薬剤が気化し気象条件によって滞留した場合、周辺の有用植物に薬害を生じるおそれがあるので、風通しの悪い凹地など空気の滞留しやすい場所での使用はさける。
- 水源池、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意する。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病虫害防除所等関係機関の指導を受ける。

安全使用上の注意

- 誤食などのないよう注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立てる札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。

治 療 法…該当なし

魚毒性等…水産動植物（藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。

散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

保 管…密封し、直射日光をさけ、種子、苗、肥料、他の農薬などと隔離し、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。

